

開催日時	平成28年 10月 31日 (月) 14時00分～
開催場所	デイサービスセンターはまぎく
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の家族代表 1名 ・地域住民代表(民生委員児童委員・自治会代表) 2名 ・知見者 1名 ・包括支援センター 1名 ・町職員 1名 ・事務局 4名

協議内容

議題

- ・委嘱状交付
- ・運営推進会議構成委員紹介
- ・運営推進会議について(運営推進会議設置要綱の説明)
- ・利用状況報告

【委員からの質問意見等】

○デイサービスはまぎくの状況報告について

知) ボランティアによる大きな行事の際、今まで、近隣仮設や住宅にて声掛けをしていたようだが、回覧板等を利用してみてはどうか？

自) 新興住宅地(寺野臼澤地区自治会)にも協力を要請したいが、自治会がまだまとまっていない状態なのですぐには難しい。今後の状況によっては、協力していきたい意向はある。

自) 資料中に「ショート利用が入ると実績が伸び悩む」と記載があったがどのような意味か解らない。

事) ショートステイのことであり、ショートステイを利用すると利用のべ数が減ってしまうという意味。

利) 介護度について詳しく教えてほしい。

包) 介護度は身体的、認知機能的両者から決まる為、身体的に動けるのに介護度が高い場合は認知機能が重い場合がある。そのため介護度が同じでも程度が同じとは限らない。身体的には変わらなくても認知機能が進んだ際は区分変更出来る為、ケアマネに相談してもらえれば良い。しかし、区分変更したからといって必ず介護度があがると思わず、結論勝手に決めないよう注意願いたい。

認定調査は介護の手間をみて調査するので、以前ほど格差は無くなってきている。本人は出来ると言っても、家族の負担等正直に話すことでしっかり介護度に反映されていく。

○災害時の対応・災害対策について

包) 勧告が出てからでは避難が遅くなる為、避難準備段階で逃げるのが大切。緊迫してからの避難は役場等では対応出来かねる為、個人で避難できるうちに避難を心がけてほしい。また、地域の人にも協力してやってもらえれば良いが、そのためには日ごろからの施設の状況等も知ってもらう必要がある。

○その他

事) 家族が介護に悩んだ時、デイサービスに来て、対応の仕方等を参考にする等、利用者家族や地域住民が気軽に立ち寄れるような施設になっていきたい。

利) デイサービス利用を拒む母を、事情により、半ば無理やり勧めてみたが、初回利用当日、次はいつか？と問う母に驚いた。現状を見て、母の気持ちがよくわかり、職員が帰り間際まで面倒を見ていてくれる事に感謝したい。介護保険制度に関して知識はないが、今日の会議で勉強になった。今後も少しづつ理解を深めたい。